

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルリアルスポット相場は、前日22日にTemer大統領代行が上院で審議中の公務員給与引き上げ法案の表決が延期されるなど財政再建策を巡って議会で混乱が続いていることや、Goldfajn中銀総裁が予定されていた上院経済審議委員会への出席をキャンセルしたことを受けて対ドルでリアル売りが優勢となり、3.23台半ばで取引を終えた。引き上げ法案については、既に下院で承認されていたが、「現時点での実施は困難」との見通しが上院では強まっていた。特に、法案内には最高裁判事の給与を引き上げる項目も含まれており、最高裁判事の給与が引き上げになれば、州裁判所判事の給与も自動的に引き上げられる事になり、連邦財政や州財政を更に圧迫する事が懸念されている。なお、Goldfajn総裁の証言については、9月6日に延期される予定。市場参加者は、中銀がどのような基準でリバース通貨スワップ介入規模の増減を判断しているかのヒントを得ようと身構えていただけに、同総裁の証言延期はリアルの重石となった。

Folha紙が報じたところによると、30日に予定されているルセフ大統領弾劾を巡る票決について、現在48人の上院議員が賛成に回ると述べている模様。弾劾成立には54人の賛成票が必要になるだけに、ルセフ陣営が形勢を逆転できる可能性は極めて低いとの見方が支配的となっている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	8月22日	8月23日	前日比	7月22日	1ヶ月前比
リアル	対ドル	BRL	3,2007	3,2351	+0,0344	3,2565	-0,0214
	対円	JPY	31,34	31,00	-0,34	32,60	-1,60
	対ユーロ	BRL	3,6234	3,6556	+0,0322	3,5760	+0,0796
円	対ドル	JPY	100,33	100,24	-0,0900	106,13	-5,8900
	対ユーロ	JPY	113,57	113,33	-0,24	116,51	-3,18
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	57.781	58.020	+239	57.002	+1.018
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	254,5	255,4	+0,9	286,6	-31,2
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	11,82	11,95	+0,13	11,94	+0,01
DI Future Apr17 (金利先物)		%	13,66	13,66	+0,00	13,63	+0,03
3 Months US Dollar Libor		%	0,825	0,825	+0,000	0,721	+0,104
CRB Index (国際商品指数)		Index	187,1	188,4	+1,3	182,9	+5,5

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

